

## 都道府県別食料自給率について

別紙 都道府県別食料自給率の計算方法参照

### 都道府県別食料自給率について

- ①② 当該県の生産量等に応じて按分するため、**県外で生産される生産量に左右されること**
- ③ 全品目合計
- ④ 県の**人口増減に左右されること**



**本県の生産の拡大を図っても、外的要因で左右される**

## 都道府県別食料自給率（食料国産率）の計算方法について

都道府県別の食料自給率（食料国産率）については、国全体の総合食料自給率の基となるデータや都道府県ごとの統計データ等を基にして算出。

### （１）カロリーベース

$$\text{供給熱量ベースの都道府県別食料自給率} = \frac{\text{1人・1日当たりの各都道府県産熱量}}{\text{1人・1日当たりの供給熱量}}$$

分母となる1人・1日当たり供給熱量は、全国の1人・1日当たり供給熱量（令和3年度（確定値）は2,266kcal）と同じとしている。

分子となる1人・1日当たりの各都道府県産熱量は、品目ごとに全国の国産供給熱量を当該県の生産量等に応じて按分して、全品目を合計し、これを当該県の人口で割って算出している。

※農林水産省ホームページより抜粋

#### ■分母

1人・1日当たりの供給熱量＝平成25年度概算値 2,266kcal

#### ■分子

- ① 品目ごと全国の国産供給熱量  
 →純食料（国産）×単位カロリー× $\frac{\text{飼料自給率}}{\text{原料自給率}}$ （畜産物・加工品）

純食料・・・野菜のしんや魚の頭部、内臓などの通常食しない部分を除いた量

- ② 当該県の生産量等に応じて按分
- ③ 全品目合計
- ④ 当該県の人口で割る